



WEEKLY REPORT 2021-22年度 No. 14

# 逗子ロータリークラブ 第2847回例会

2021年10月21日

2021-22年度 会長：服部城太郎 幹事：鈴木弘毅

事務所：逗子市桜山 6-3-29 TEL&FAX：046-873-0226 E-mail：zushirc@sage.ocn.ne.jp  
 例会場：「カンティーナ」 逗子市新宿 1-3-15 TEL：046-870-6440 Website: http://www.zushi-rc.com/  
 例会日：第1・2・4木曜日 12:30 第3木曜日 18:30 第5木曜日 18:00



- 第2847回 例会プログラム (ハイブリット)
- 18:30 開会宣言 匂坂 S.A.A  
点 鐘 服部会長  
ロータリーソング斉唱  
来訪者 (ゲスト・ビジター) の紹介  
会長の時間：服部会長  
幹事報告：来信・告示事項  
委員会報告：  
出席報告：  
ニコニコBOX 発表：
  - 19:00 60周年記念事業紹介  
徳永記念事業副委員長
  - 19:30 閉会宣言 匂坂 S.A.A  
点 鐘 服部会長

## 10月14日 服部会長の時間



本日は徳本恒徳様に「逗子市の自治について」の卓話を頂くことになっております。徳本様、どうか宜しくお願い致します。

小生、自治会にはあまり縁がなかったのですが、この機会に、逗子市の自治会・町内会の加入率を検索してみたら、逗子市全体の加入率は約75%でした。比較のためにいくつか調べたところ、川崎市幸区は67%、長野県の長野市は96%、沖縄県的那覇市では20%ほどとのこと。全て、その土地の歴史や事情があると思いますが、全国的にも自治会・町内会の加入率にはかなりバラつきがあるようです。

小生も含めた普通の人は、普段はあまり自治会・町内会を意識しないで生活していると思いますが、地震や台風などの有事の際や、防犯などでは非常に大事な存在で、私たちの安全・安心な生活の支えとなって頂いています。ぜひ、本日は自治会について、勉強させて頂きたいと思っております。

さて、2つ会の報告があります。一つは、京都紫野ロータリークラブへの訪問時期を来年2月か3月にするというものです。新型コロナウイルス感染による緊急事態宣言で、これまでは自由な交流ができなかったため、例年よりもだいぶ遅い訪問となります。具体的な日程は、村田60周年実行委員長を中心に決めさせて頂きます

もう一つは、毎月の「ロータリーの友」の内容解説発表を、第1例会から第2例会に移動するというものです。雑誌委員長(本年度は村松委員長)から丁寧に毎月、内容解説をして頂いていますが、ロータリーの友の、事務局への到着のタイミングや、じっくりと読む余裕をつくることから、日程変更させて頂きます。みなさまのご理解をお願い致します。

コロナ禍により、服部年度も8月、9月のまるまる2か月間、リアル例会ができませんでした。そのため、創立60周年の記念事業や記念式典の準備・実行まで時間が詰まっています。11月21日(日)に、60周年記念事業第2弾の漁船体験を行い、2022年5月21日(土)の式典当日まで、これからエンジンをかけていきますので、みなさまご協力のほど、よろしくお願い致します。

予 定	
10月28日(木)	12:30「自分史で日本を元気に」 玄真琴様 逗子葉山経済新聞編集長
11月4日(木)	12:30「イニシエーションスピーチ」 熊谷本気会員
11月11日(木)	12:30「逗子アクティビティーズについて」 加藤慶一様
11月18日(木)	18:00「60周年記念式典に向けて」 村田実行委員長 各委員長 於：カンティーナ
11月25日(木)	12:30「ロータリー財団について」 中村眞英財団補助金委員会副委員長

## 2846回 例会記録 2021年10月14日(木)

**出席報告**：会員数 44名 出席者 21名 47.7%  
前回修正後 54.5%

- 幹事報告**：  
 ・米山奨学会寄付表彰 松井会員・矢部会員  
 ・米山奨学会から感謝状  
 ・ガバナー月信 10月号  
 ・10/21 逗子 RC・葉山 RC 合同例会の出欠について確認



40年前の6丁目は500坪単位で別荘地として売り出された土地で、当時は2区画1,000坪を持っている邸宅もありました。隣近所との距離があった事もありますが、近所付き合いがまったくなかった。それぞれ回覧板もなかった地域でした。

1999年に三菱地所さんが7階建ての予定でパークハウスを作る話があり、周りの住民からすれば、心配になって、有志で「環境に配慮してもらうように交渉しよう」という話になりました。その時の集まりが、今の逗子6丁目町内会の始まりです。「逗子6丁目の環境を守る会」として、発起人16人で、署名が300人分ほどで、ほとんどの方が参加しておりました。当時、資生堂元会長の福原さん等の尽力もあり、今の5階建てに落ち着いた経緯がありました。2000年春、町内会として「逗子6丁目の会」が発足しました。

一番の課題であったのが「ごみ問題」。当時は大きなごみ箱があり、市で収集してもらう方式でしたが、ごみステーションという形で、もう少し細かく分けました。すると、ルールを守らない人やカラス被害がでてきて、町内会費をつかって、カラス除けの網を整備しました。逗子6丁目のごみステーションには手書きをしたナンバープレートが付いていて、使う方の名前を入れるようにしています。町内会に入っていない人も

ごみステーションを使えるわけですが、自然と自分たちの場所としてきれいに掃除等をして頂いています。

防犯は、空き巣がいやがるからと、「挨拶運動」を対策として行いました。

自然災害では、私が昔の職場である東京ガスの設備を使って体験した事等を地域の皆さんに伝えたりしました。

地震に備えて食料品等の備えが必要と言いますが、それよりも、地域の人と顔見知りになっておく事でお互い助け合う事ができるので、その方が大切だと思います。

町内会では毎年、小学校の屋上を借りて、6丁目の住人限定で花火鑑賞会を行っています。これは地域の人と顔合わせを行う絶好の機会です。毎年80人から100人が集まって懇親を深めます。秋には防災訓練親睦会をして非常食の試食会等を開催しています。日頃から皆さん顔を合わせていることが、間接的ですが防犯にも役に立つと考えています。

課題はごみ問題以外にも様々あります。実際には、女性幹事さま達がちゃんと間を取り持ってくれます。本当に女性の力は偉大だなと思います。

町内会でみんなで仲良く、共通の話題を知恵出して解決して住みやすい安全な場所にしていきましょう、というソフトな考えの方が長続きすると思います。

(担当：清水幸男)

## 表彰



第2回米山有功者  
松井一郎会員



第7回米山有功者  
矢部房男会員

## 10月のお祝い（敬称略）

本人：三宅譲、石田 隆、稲垣 正、松本将平

パートナー：大野直美（宏一）、清水武壽（恵子）、羽隅典子（弘治）、清水美保（幸男） 手島麻由子（万里）

結婚：山口哲・信子、大野宏一・直美、匂坂祐二・ふじ子

ニコニコBOX本日合計 ￥50,000

累計 ￥421,000

服部君…徳本様、よろしくお願ひ致します。

鈴木弘毅君…徳本様よろこそ。卓話よろしくお願ひ致します。

村松君、松井君、矢部君、山本君…徳本様、卓話よろしくお願ひ致します。

大野君…徳本様、本日はよろしくお願ひ致します。

三宅君…よろしくね！

横山君…徳本さん、卓話よろしくお願ひします。私は6丁目に実家があります。

徳永君…徳本様よろしくお願ひします。

山科君…例会出席できて楽しいです。

橘武君…①皆様お久しぶりです。②コロナ治療の飲み薬、もうすぐ販売です。

鈴木安之君…コロナが一刻も早く退治できますように。

臼井君…コロナパスポート入手しました。

古畑君…素晴らしい秋晴れ、とても気持ちがいいですね。

村田君、清水恵君…良いお天気です。

山口君…Zoom 例会のニコニコも含めて。

桐田君…格段変わった事なしです！

鈴木弘毅君、矢部君…Zoom 例会のニコニコです。